

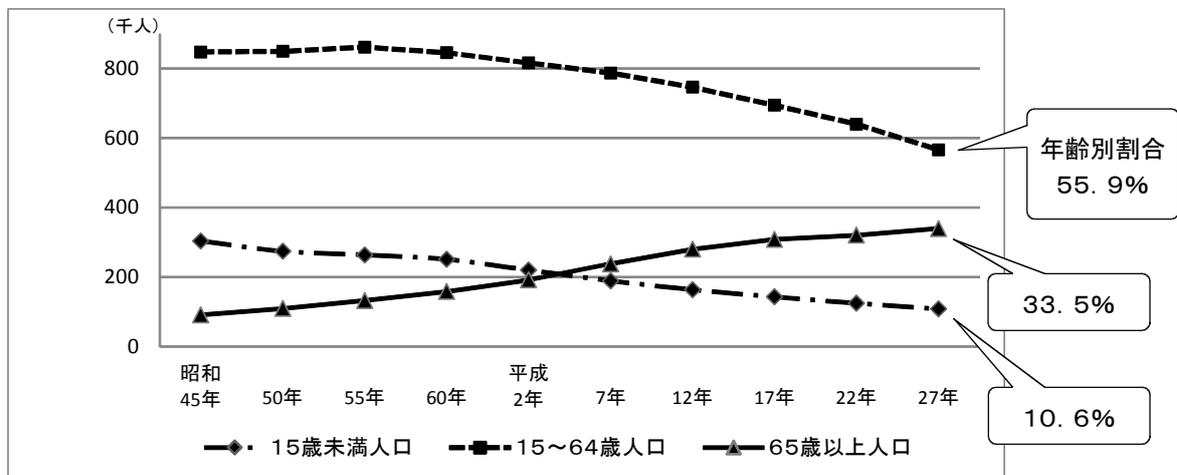
## 平成27年国勢調査 抽出速報集計結果 秋田県の概要

- 65歳以上人口の割合は、平成22年調査から33.5%に上昇
- 15歳未満人口の割合は、平成22年調査から10.6%に低下

15歳未満人口は107,700人（人口総数の10.6%）、15～64歳人口は565,700人（同55.9%）、65歳以上人口は、339,400人（同33.5%）である。

平成22年国勢調査と比べると、15歳未満人口は16,400人（0.8%）減、15～64歳人口は73,900人（3.1%）減、65歳以上人口は18,900人（3.9%）増となった。〔第1表〕

年齢(3区分)別人口の推移（昭和45年～平成27年）



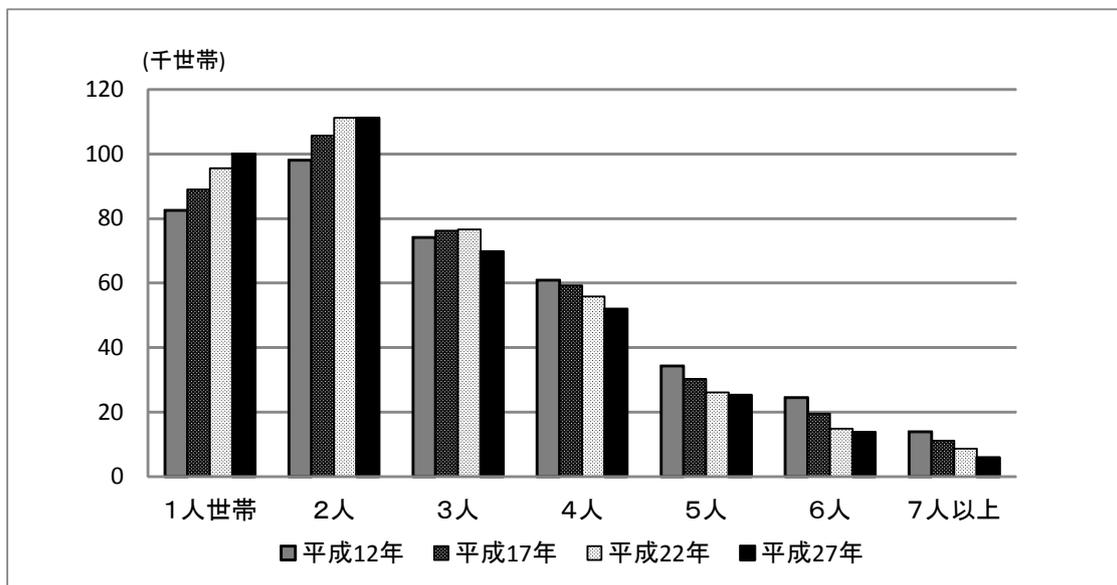
- 65歳以上人口の割合は全国で最も高い
- 15歳未満人口の割合は全国で最も低い

人口総数に占める65歳以上人口の割合を他の都道府県と比べると、秋田県は全国で最も高い（秋田県33.5%、全国26.7%）一方、15歳未満人口の割合は全国で最も低い（秋田県10.6%、全国12.7%）。〔第1表〕

- 世帯人員が2人の世帯が111,100世帯と最も多い
- 世帯人員が1人の世帯のみ増加

秋田県の世帯総数は378,900世帯（平成22年調査比11,200世帯減）で、一般世帯1世帯あたりの人員数は2.62人（平成22年調査比0.09人減）となった。また、世帯人員が2人の世帯が最も多く、世帯人員が多くなるほど世帯数は少なくなっている。平成22年調査と比べると、1人世帯のみ増加しており、2人以上の世帯は減少している。〔第2表〕

世帯人員別一般世帯数（平成12年～27年）



（利用上の注意）

- 1 抽出速報集計は、全世帯のうちから約100分の1の比率（1%）で抽出した調査票をもとに、総務省統計局が推計したものです。（※秋田県では約3,800世帯が抽出）
- 2 結果の数値は、推計時に10の位を四捨五入し100単位で表章しているため、総数と内訳を合計した数値が必ずしも一致しない場合があります。
- 3 結果の数値は、抽出による標本誤差を含んでおり、後日公表される全数集計の結果数値とは必ずしも一致しない場合があります。
- 4 この概要は、総務省統計局が公表した集計をもとに、秋田県分についてとりまとめたものです。
- 5 人口基本等集計の確定値は、平成28年10月に公表予定です。

[この資料に関する問い合わせ先]

秋田県企画振興部調査統計課 生活統計班

TEL 018-860-1258

FAX 018-860-1252